

(様式2)

学 校 関 係 者 評 価 報 告 書

(愛媛県立小松高等学校)

学校番号 (11)

評 価 実 施 日		令和 7 年 2 月 13 日(木)		
委 員	氏 名	所 属 等		備 考
	越智 敏雄	学校評議員	西条市社会福祉協議会小松支所長	
	眞鍋 明	学校評議員	株式会社マルブン会長	
	壺内真由美	学校評議員	国際ソロプチミストいしづち会長	
	三崎 淳	学校評議員	小松公民館長	
	曾我部研二	学校評議員	氷見交友会館長	
	真木 浩司	西条市立小松中学校長		
	越智 洋子	西条市立小松小学校長		
	吉實 勇治	P T A 会長		
	石川 裕康	P T A 副会長		
	十亀 博行	P T A 副会長		
	首藤友理枝	P T A 副会長		
	松下由佳子	P T A 副会長		
評 価 ・ 提 言 等		提言等に対する改善方策等		
1 今年度の最終評価について (1) 学習指導 家庭学習時間の伸びが見られないことが課題となっている。個々の家庭事情など難しい面もあると思うが、学習する具体的な意味合いを生徒それぞれが理解することにより、学習意欲の向上につながるのではないか。 (2) 生徒指導 学校外においても、小松高校生は気持ちの良い挨拶をしている。これは、普段から挨拶励行の声掛け等、学校全体の取組の成果だと思われる。 遅刻ゼロの日が少ないという課題については遅刻の要因の分析が必要である。睡眠不足等が原因であれば、家庭との連携を図り、生活習慣を整えるための取組が必要である。 (3) 進路指導 生徒の適性や希望を活かした進路指導が行われており、生徒・保護者からの評価が高くなっている。普通科において、文理探究コースと、キャリア探究コースの選択となって2年目となるが、今後もコースの特性に応じた指導をお願いしたい。		・ 個人面談やホームルーム活動等を通して、早い段階で生徒に目標を持たせ、学ぶことの意義や目的について考えさせることにより、生徒の学習意欲の向上を図る。 ・ 気持ちの良い挨拶については、生徒と教職員が共通認識を持って取り組み、地域からも良い評価をいただいております。本校の特長の1つである。今後も「語先後礼」の推進等、学校全体で継続して取り組んでいく。 ・ 遅刻ゼロの日が、前年度よりも大幅に減っているが、生徒の多様化に伴い、特定の生徒による遅刻の増加が要因の1つとなっている。生徒に寄り添い、家庭との連携を図る等、生徒の実態に応じた指導を粘り強く行っていく。 ・ キャリア教育については、各種検定の1級合格者延べ数50人以上、松山大学合格10名以上の目標を達成することができた。コース選択について適切な指導を行い、生徒の得意分野や適性に合った進路実現に努めるとともに、国公立大学の合格者数増加を目指し、新校開設に向けて進路指導の充実を図る。		

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
(4) 特別活動 部活動においては、県総体出場者が100名を達成し、生徒それぞれが達成感を感じたり、チームワークの意識高揚につながったりすることにより、将来社会人になるためのメンタル的な基盤になると思われる。戦績が振るわなかったということであるが、素晴らしい結果である。 奉仕活動については、社会的な活動に多くの生徒が参加するよう、意識改革を推進するとよい。 (5) 業務改善 働き方改革を推進していく上で、「ノー残業デー」が月に1回の設定というのは少ないと思われる。 2 学校運営への提言 アンケートにおいて、「小松高校に入学して（させて）良かった」と回答している生徒と保護者の割合がほぼ一致していることは、非常に良いことで、教職員の日頃の努力が結果として表れたものと思われる。 令和8年に開校となる、新校に関する情報を教えてほしい。	・団体種目で合同チームの出場が認められてきており、部員数の少ない部活動においても、今後の活動に期待ができる。今後、戦績だけでなく、部活動を継続する意義について理解を深めさせる。 ・奉仕活動については、竹林整備や古民家に関する恒例の活動以外にも、地域に密着した様々な活動が行われている。奉仕活動を通して、地域社会のために行動する意識を高め、社会貢献の意義を体験的に学ばせる。 ・「ノー残業デー」を各自で月に1回以上設定することだけでなく、テレワーク制度の積極的な活用や令和7年度から開始される「早出・遅出勤務制度」の利用を促進することにより、さらなるワーク・ライフ・バランスの向上を目指す。 ・今後も、教職員一丸となり、安心・安全な学校作りや確かな学力の定着・向上と進路実現等に取り組むとともに、様々な機会を捉えて情報発信を行うことにより、生徒、保護者の満足度を高めていく。 ・校名、校訓等が決定し、校歌や校章、制服、教育課程等の検討が行われている。また、新校のホームページを立ち上げ、Instagramにおいて、開校に向けた最新情報やイベント情報を更新していく。現在、フライヤーが完成し、中学校へ配布している。